

先輩 後輩

新入生の皆さんにとっては、入学して2日目です。これから始まる中学校生活に不安を感じている人も多いと思います。先ほど、新入生代表の晴山さんは、中学校に入学し頑張りたいことを2つと不安なことを1つお話ししていました。新しい世界に飛び込んだのですから、ワクワクする反面、不安があって当然です。その不安を少しでも和らげるために、生徒会本部役員を中心とした2，3年生がこの対面式及び新入生歓迎の集いを企画・運営してくれました。内容は、主な学校行事、生徒会本部や専門委員会の活動紹介などでした。明日は、部長会が中心となって部活動説明会を開催すると聞いています。そのまた次の日には、2年生による校舎案内もあるのですよね。このようなことを通して、新入生は中学校生活に見通しをもつことができるようになるのだと思います。何より心強いのは上級生の存在です。先ほどの生徒会長・大野さんのあいさつや司会を務めた本部役員の清宮さんが、囃らずも同じ言葉を発しました。それは「大丈夫です！」という大変力強い言葉でした。先輩がこのように言ってくれるのなら、1年生の皆さん、やっぱり大丈夫です！安心して富士見中学校での生活を送ることができるはずです。

上級生にとっては、後輩が初めてできたり増えたりしたことになります。2年生のフロアー、校舎一階の流しのところに詩「先輩 後輩」が掲示されていました。

「先輩 後輩」

立派な先輩は 下級生にえらそうに 文句を言わないものよ
かわいい下級生とは ルール違反をしたり身勝手なことをしない生徒のことよ
互いにエチケットを守り 自分のつとめを果たしている
人間というのはね ほんとうに立派になった時に
威張らずに 優しく 親切になれるものなの

詩の中の言葉「互いにエチケットを守り、自分のつとめを果たしている」そんな先輩後輩になりたいものです。令和6年度の学校生活は始まったばかりです。生徒の皆さんも職員もみんな、校歌の言葉で言えば「師と友と我」で、がんばっていきましょう。

熊谷市立富士見中学校長 田沼良宣